

## 指定管理者評価シート(平成24年度)

### 1. 管理運営の状況等

(1)施設名	さいたま市東大宮コミュニティセンター外3施設
(2)施設概要	<p>さいたま市東大宮コミュニティセンター さいたま市七里コミュニティセンター さいたま市片柳コミュニティセンター さいたま市宮原コミュニティセンター</p> <p>①所在地 さいたま市見沼区東大宮4丁目31番地1(さいたま市東大宮コミュニティセンター) さいたま市見沼区大字大谷1210番地(さいたま市七里コミュニティセンター) さいたま市見沼区染谷3丁目147番地1(さいたま市片柳コミュニティセンター) さいたま市北区吉野町2丁目195番地1(さいたま市宮原コミュニティセンター)</p> <p>②施設の設置目的 市民のコミュニティ活動の施設として設置</p> <p>③施設の概要 (さいたま市東大宮コミュニティセンター) 【開館】昭和57年9月1日 【構造】鉄筋コンクリート造 地下1階・地上4階建 【敷地面積】2,020.52㎡ 【延床面積】3,604.53㎡ 【主要施設】ホール(定員200名)、体育室(定員174名)</p> <p>(さいたま市七里コミュニティセンター) 【開館】平成12年4月10日 【構造】鉄筋コンクリート造 地上2階建 【敷地面積】2,448.08㎡ 【延床面積】2,127.82㎡ 【主要施設】多目的ホール(定員220名)、第1集会室(定員18名)</p> <p>(さいたま市片柳コミュニティセンター) 【開館】平成18年4月1日 【構造】鉄筋コンクリート造一部鉄骨造 地上2階建 【敷地面積】8,967.98㎡ 【延床面積】5,211.35㎡ 【主要施設】多目的ホール(定員400名)、多目的ルーム(定員163名)</p> <p>(さいたま市宮原コミュニティセンター) 【開館】平成12年4月10日 【構造】鉄筋コンクリート造 地上3階建 【敷地面積】2,458.79㎡ 【延床面積】3,393.39㎡ 【主要施設】多目的ホール(定員312名)、レクリエーションルーム(定員30名)</p>
(3)指定管理者	公益財団法人さいたま市文化振興事業団
(4)指定期間、指定管理料	<p>①指定期間 平成23年4月1日～平成28年3月31日</p> <p>②指定管理料 平成22年度237,713千円 平成23年度 225,872千円 平成24年度 225,872千円</p>
(5)施設の管理運営の内容	<p>①運営業務の状況(利用状況含む) ◇利用状況 【利用件数】48,182件(前年度 45,536件) 【利用人数】391,987人(前年度 370,557人) 【稼働率】77.0%(前年度 74.2%) 【利用率】39.5%(前年度 37.4%)</p> <p>◇業務実施状況 ・コミュニティ活動・生涯学習活動の支援となる自主事業の企画及び実施 ・コミュニティ活動等の情報提供・相談対応 ・施設の貸し出し</p> <p>②維持管理業務の状況 ・施設、設備等の保守管理及び修繕を実施</p> <p>③その他(自主事業等) 【自主事業(さいたま市東大宮コミュニティセンター外3施設)】 ・水彩画講座(20)、太極拳講座(30) 外3施設において各種講座を開催 ※( )内の数字は、参加人数</p>

(6)収支状況	①収入 ・指定管理料 225,872千円（前年度 225,872千円） ・文化事業収入 879千円（前年度 783千円） ・その他収入 1,106千円（前年度 1,020千円） ・前期繰越 1,179千円 ②支出 ・人件費 106,843千円（前年度 106,726千円） ・事務費 1,043千円（前年度 836千円） ・施設管理費 117,660千円（前年度 116,410千円） ・文化事業費 1,846千円（前年度 1,734千円）
(7)その他	地域連絡協議会を年2回開催し、地域コミュニティの推進と住民福祉の向上を図るとともに、同協議会にて提案された意見・要望などを生かし、市民ニーズに即応した円滑な施設運営を行ってまいりました。

## 2. 提案内容の達成状況

(指定管理者から提案のあった項目の達成状況)

提案内容	達成状況
コミュニティ活動・生涯学習活動の支援となる自主事業の企画及び実施	各種講座や普通救命救急講習会等を開催したほか、コミセンまつりや、映画鑑賞会、コンサートなど、合計99事業を実施し、15,762名の参加者を得ました。 また、4施設において利用団体の活動内容を記載した「チラシセッション」を市民活動サポートセンターと協働開催しました。
コミュニティ活動等の情報提供・相談対応事業	事業団ホームページや事業団情報誌SaCLaの発行により、施設で実施する講座等を紹介するとともに、コミュニティセンターだよりを月1回発行し、施設の利用情報や、施設を取り巻く地域の情報を掲載し、市民への情報提供に努めました。 また、施設利用に関する案内以外にも積極的に対応するため、市民相談コーナーを設置し、問題解決のための情報を提供するとともに、関係機関の紹介を速やかに行いました。
施設の貸出	パソコンが苦手な方のために予約を補助、代行するとともに、接遇研修の受講等を生かし、丁寧な接客を心がけ、施設利用者及び利用率の増加に努めました。 また、利用する施設以外のコミュニティ施設で申請・入金ができる「他館申請」サービスにおいては、合計で3,699件、3,762,870円を取扱いました。
施設維持管理	指定管理協定書の維持管理計画表に基づき、施設・設備等の保守点検や清掃を実施するとともに、適切な修繕を行い、安全かつ快適な環境整備に努めました。 また、電気・水道・ガス等の省エネに取り組み、光熱水費の縮減を図りつつ、管理運営に必要な物品等について、できる限り再生品を購入するなど、環境負荷の低減に努めました。
市施策事業との連携	片柳コミュニティセンターにおいて「第9回見沼区文化まつり」を、見沼区役所との共催事業として開催し、連携を図りました。また、宮原コミュニティセンターにおいて「ダンスパーティー」「オータムコンサート」「クリスマスコンサート」「スプリングコンサート」を、宮原公民館との共催事業として開催し、連携を図りました。
利用者満足度調査	施設利用者には「職員の応対」・「施設・設備」等について、講座等参加者には「講座内容」・「今後の希望」等について、それぞれアンケート調査を実施し、利用者の満足度向上に向けて改善を図りました。 また、アンケート結果や改善内容については、自由に閲覧できるように受付窓口を設置しました。

## 3. 評価

(1)指定管理者による評価

<p>利用者が安心・安全、かつ快適にご利用いただけるよう、法令に基づく法定点検のほか、設備や備品等の適性な維持管理に努めました。また、3つのコア機能(生涯学習・地域交流・地域支援)を具体化した、「コミュニティ振興プラン」に基づき、地域において学習できる環境及び市民・団体同士が交流を深めることができるような事業を実施いたしました。</p> <p>今後においては、地域の意見を取り入れながら施設運営に努めるとともに、広報活動の強化を図り、利用者の増加に努めてまいります。</p>
--

(2)さいたま市の評価(評価担当課:市民・スポーツ文化局市民生活部コミュニティ推進課)

<p>総合評価 <b>(B)</b> ※A~D</p> <p>①市民の平等利用、市民サービスの向上、利用促進等に関する取り組み          ・市民ニーズを積極的に施設運営に取入れ、市民サービスの向上に努めている。          ・事業団ホームページ、コミュニティセンターだより等を活用し施設の利用情報だけでなく地域の情報発信も行うことで、市民への情報発信の充実や施設の利用促進を図っている。</p> <p>②経費の削減に関する取り組み          ・照明の間引き、必要最小限の空調等、経費削減に努めている。</p> <p>③適正な管理運営の確保に関する取り組み          ・関係法令、仕様書を遵守した管理を実施している。継続して全職員対象に接遇研修を実施している。</p>
--

(3)来年度の管理運営に対する指導事項等

引き続き、3つのコア機能(生涯学習・地域交流・地域支援)の充実と市民との協働が図れるよう、コミセンまつりをはじめとする自主事業の積極的な展開を行うよう指導していく。